



栃木市国際交流協会だより

2013年9月30日発行

第3号

Tochigi city International Center

平成25年度定期総会を開催

会長就任あいさつ



先の総会において栃木市国際交流協会の会長に就任いたしました大島です。

新生栃木市として協会が発足して1年が経ちました。合併前の旧市・旧町ではそれぞれ特色ある交流事業を展開してきたところでありますが、心ひとつにして新たな事業を今後進めて参りたいと考えています。

本協会では、国際交流事業を通じて市民の国際感覚の醸成、国際理解の増進及び国際友好親善の促進を図り、多文化が共生できる地域社会の実現に寄与することを目的に設立されました。

その目的を達成するためにも、私たち一人ひとりが、互いに異文化を理解し、尊重しあいながら、人と人とのつながりを大切に、安心して暮らすことが出来る「多文化共生型」の地域を構築していくことが重要になっています。

そのためには、市民の皆様の国際理解の促進や、外国人の方々のための生活相談など各種行事を通じて、引き続き地域の国際化と町おこしの推進の一端を担って参りたいと考えております。

今年度の協会の目標は個人会員・法人会員の数を増やすことを考えております。まだまだ本協会の認知不足は否めないことから、積極的に会員募集を進めて参りたいと考えておりますので、皆様には引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



▲平成25年度定期総会

今年度の総会では、栃木市国際交流協会役員の一部改選があり、新会長に監事の大島和郎氏が就任しました。そして新監事には、都賀西方地域から浅野昭氏が就き、鈴木俊美前会長には、栃木市長という立場で、顧問という職を受けていただきました。

大島氏は、市内の日本語学校の理事長であり、日頃から在住外国人の状況を理解されております。

なお、事務局には、4月から川津正夫氏が新事務局長として勤務しております。

協会が統合して2年目ですが、今後ますます各地域との連携を図るため、交流を図れる機会を増やしていく予定です。

また、今年から会員の皆様には、会員証をお送りしました。市内の旅行会社の協賛を得て、旅行商品の割引もありますので、大いに会員特典をご利用いただきたいと思います。